

佐久市立中学校の運動・文化部活動の 地域移行に向けたアンケート調査結果

(5) 教職員 版

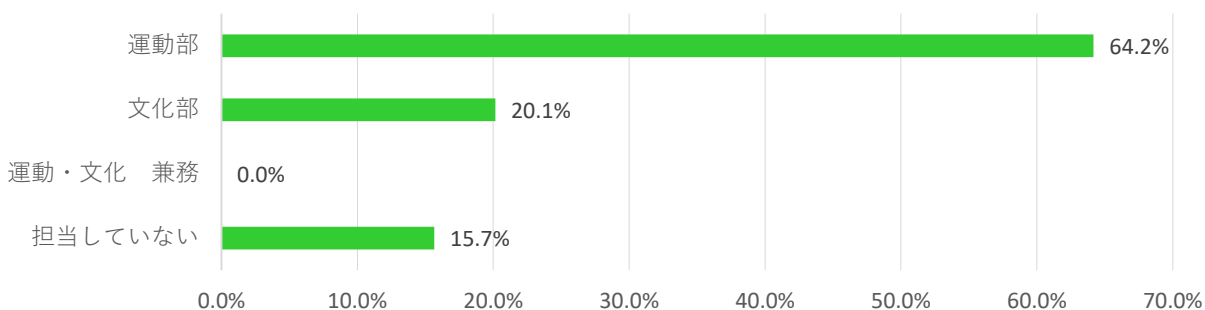
対象教職員数	回答件数	回収率
194人	134件	69.1%

佐久市教育委員会 社会教育部 スポーツ課
令和6年3月

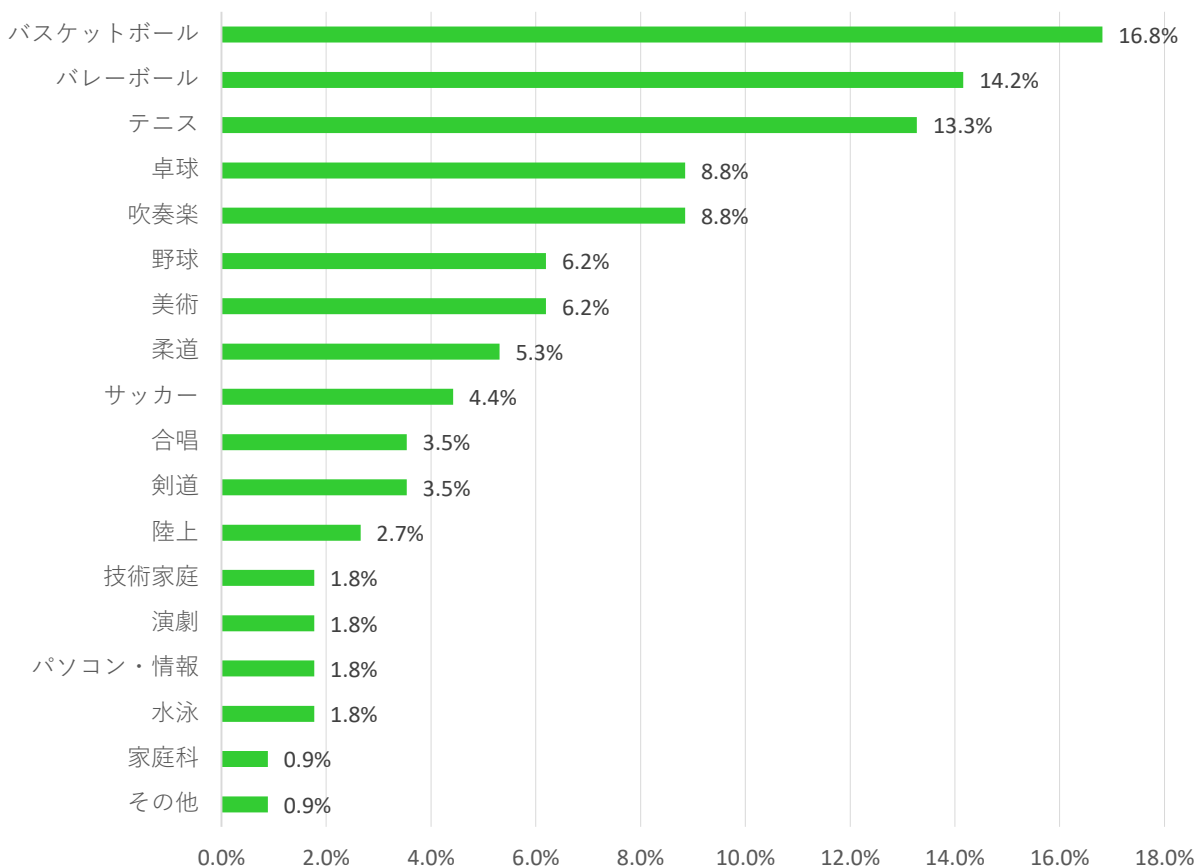
問1 部活動の指導状況

- 部活動の顧問状況、競技・活動経験などを質問。
- 運動部、文化部で8割以上の教職員が顧問を務めている。
- 運動部を受け持つ教職員が多くなっている。

① 部活動顧問を担当の担当状況（副顧問も含む）

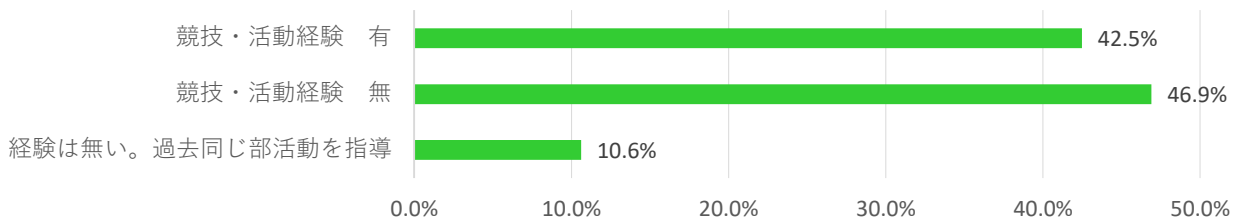


② 受け持つ部活動の競技・活動の種類（複数選択）

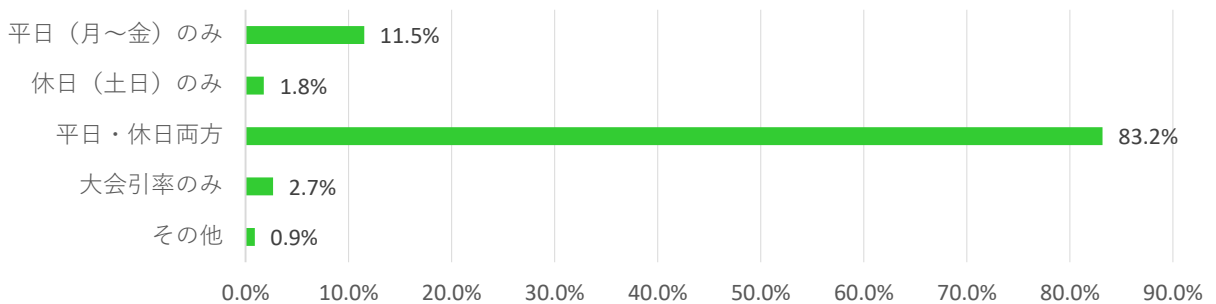


- 受け持っている部活動の競技・活動経験は「ない」という回答が約半数で、「経験はないが指導実績あり」を加えると、約6割の回答者が未経験であった。
- 平日・休日両方活動している部活動が多く、1回あたりの従事時間は、平日で1時間以上、休日で2時間以上が多数を占め、顧問の負担が大きいことが示された。

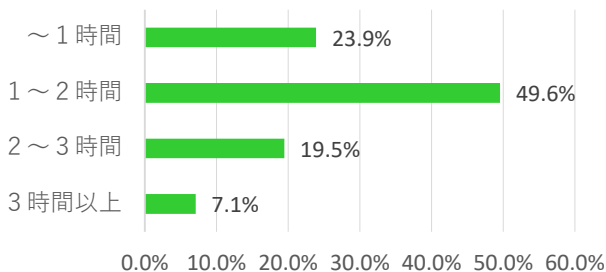
③ 受け持つ部活動の競技・活動経験及び指導経験の有無



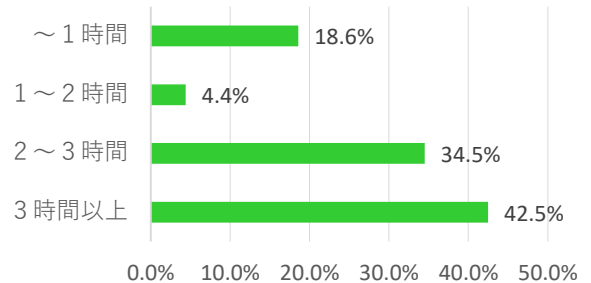
④ 部活動の活動日（曜日）について



⑤ 平日の1回あたり部活動の指導従事時間

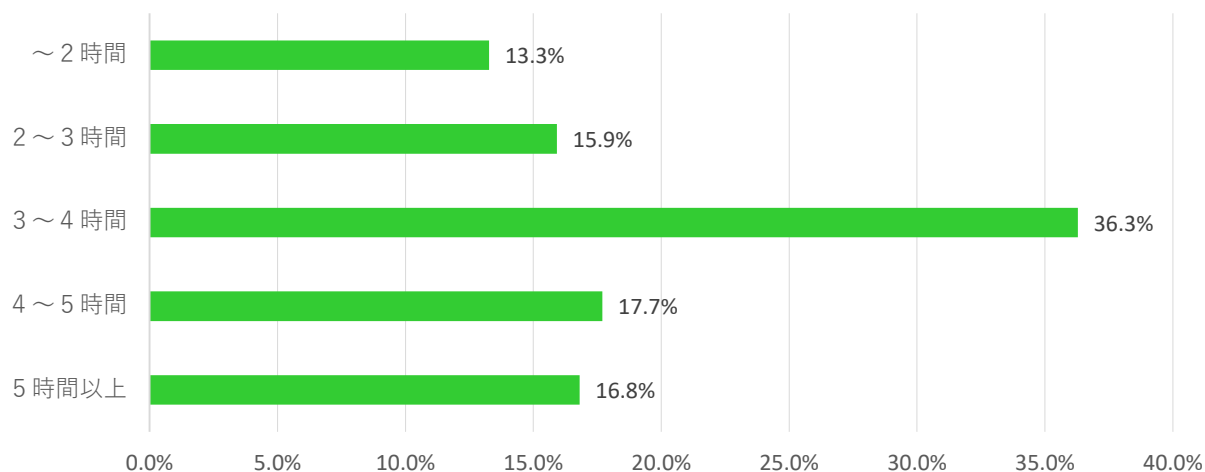


⑥ 休日の1回あたり部活動の指導従事時間

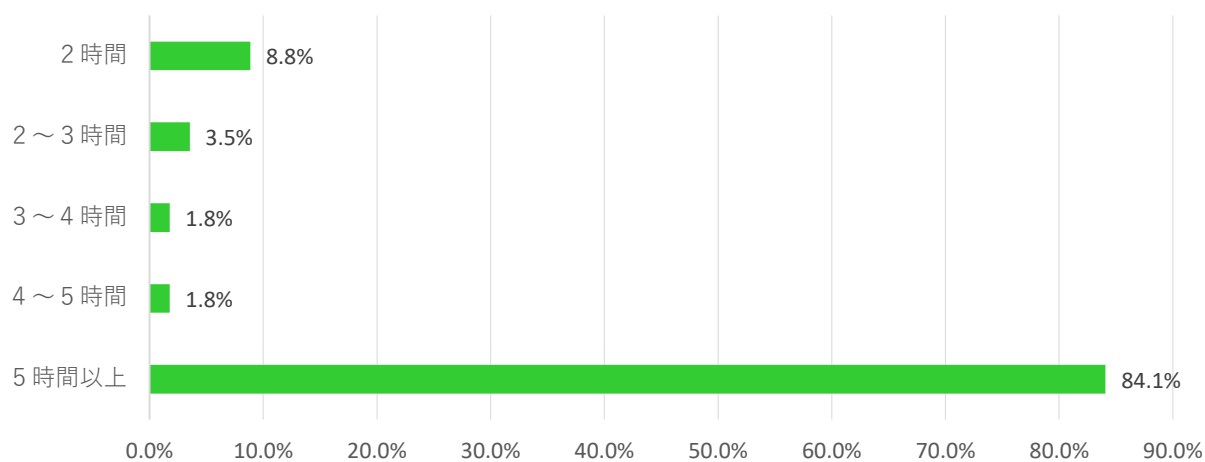


- 休日の練習試合や行事においては、回答者の7割が3時間以上、だった。大会やコンクール等においては8割強が5時間以上従事している。
- 部活動の顧問を務めることで、教職員が平日休日問わず部活動に従事していることが浮き彫りになった。

⑦ 休日の1回あたり練習試合や行事の部活動従事時間



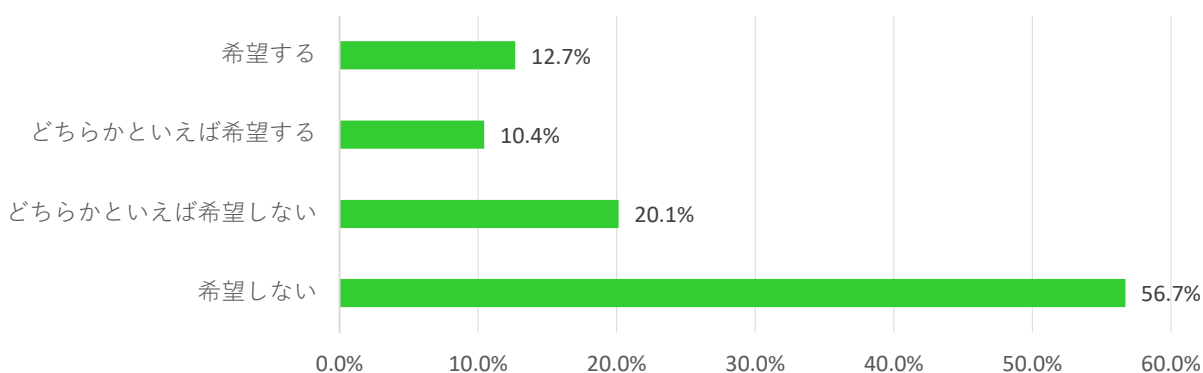
⑧ 休日の1回あたり公式試合・大会やコンクール・発表会の部活動従事時間



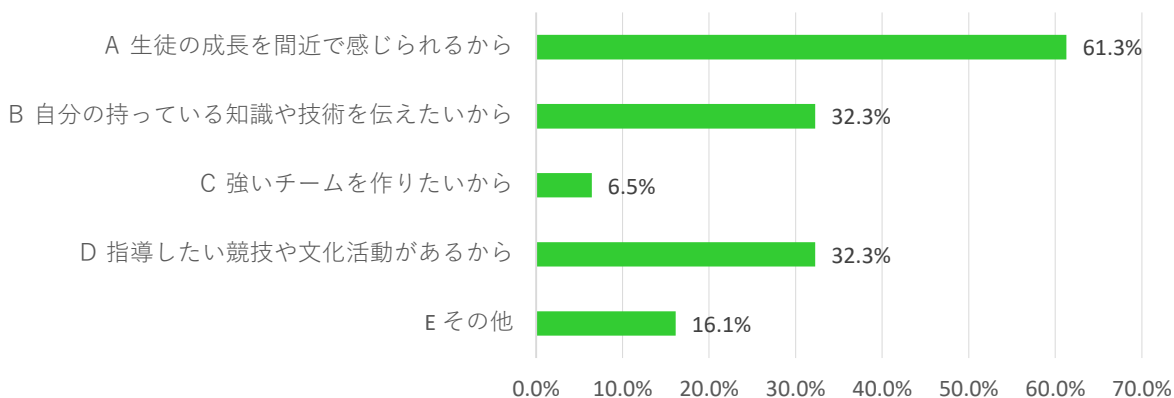
問2 休日部活動の地域移行に向けて

- 休日部活動の地域移行後の指導希望などを質問。
- 指導を希望する回答者は約2割のみであり、大多数は指導を希望していない。
- 指導希望の理由については、「生徒の成長を間近で感じられる」が最も多く、「強いチーム」を望む声は少数であった。

① 休日部活動が地域移行した場合の指導希望状況

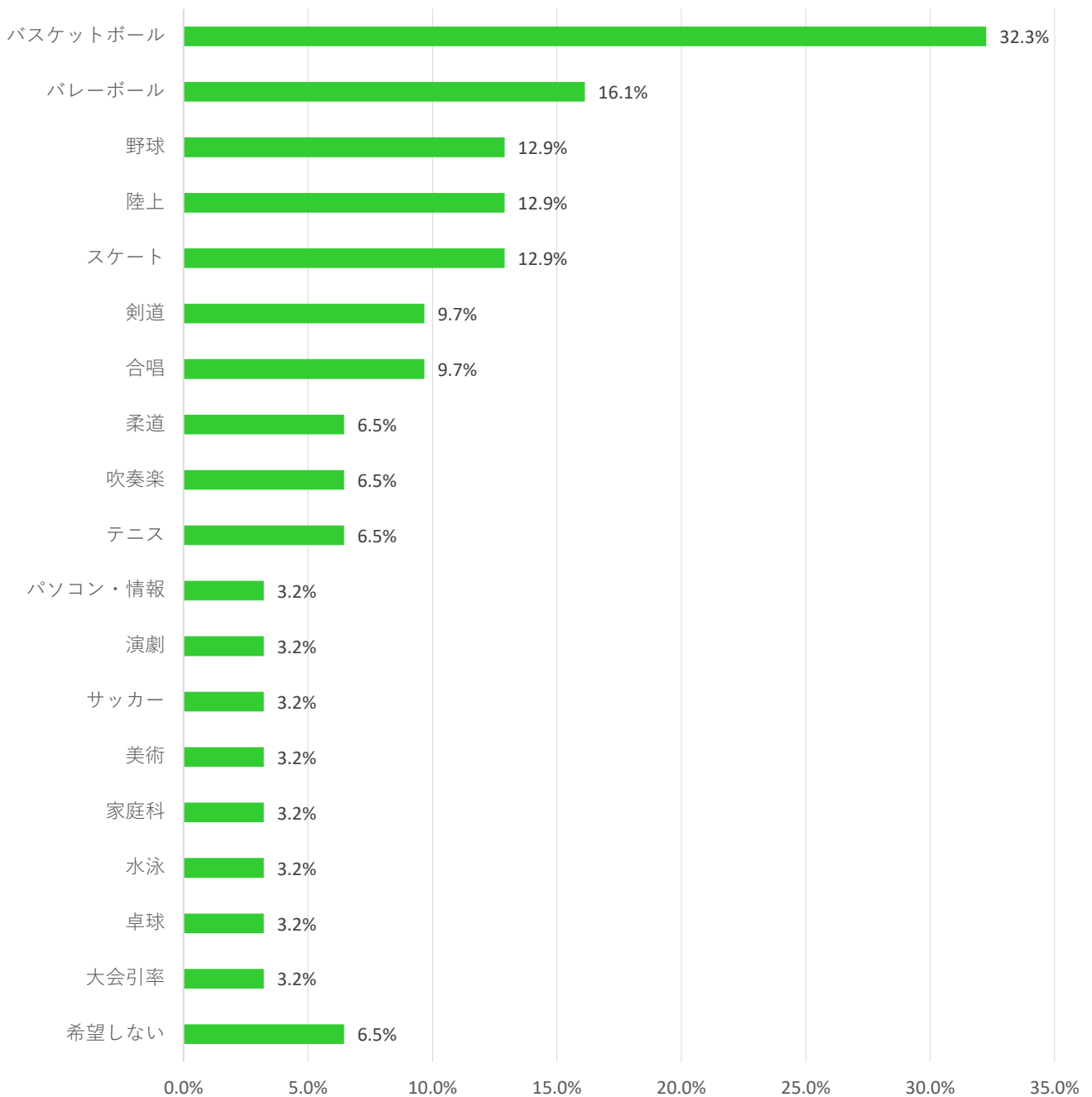


② (休日部活動の地域移行後) 指導を希望する理由 (複数選択)



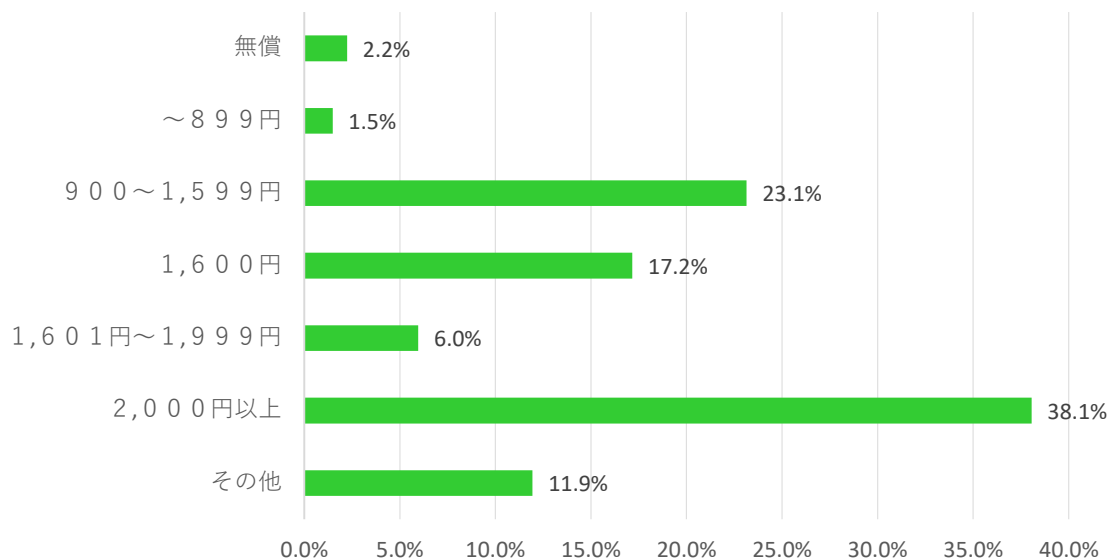
- 休日部活動の地域移行後も指導を希望する競技は、「バスケットボール」が最多の2割強で、「バレーボール」が続いた。
- 3番目の「野球」以降は、現在指導している競技・活動との順番が異なる。指導している活動のミスマッチや、負担感が影響していると推察される。

③ （休日部活動の地域移行後）指導を希望する競技等（複数選択）

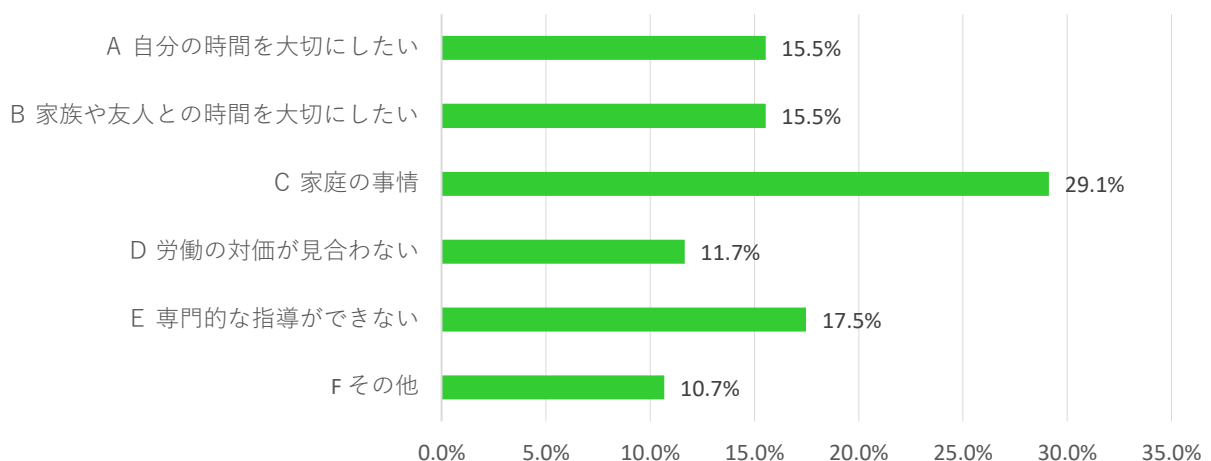


- 希望報酬額は、1時間あたり2,000円以上を求める声が最も多かった。900円以上を求める回答者は8割を超えており、現在の報酬額への不満が反映されていると考えられる。
- 指導を希望しない理由としては、「家庭の事情」が約3割と最も多かった。また、時間的な拘束の影響が大きいことが見受けられた。
- 「専門的な指導ができない」ことから負担を感じている様子も確認された。

④ (休日部活動の地域移行後) 指導する場合の1時間当たりの報酬希望額



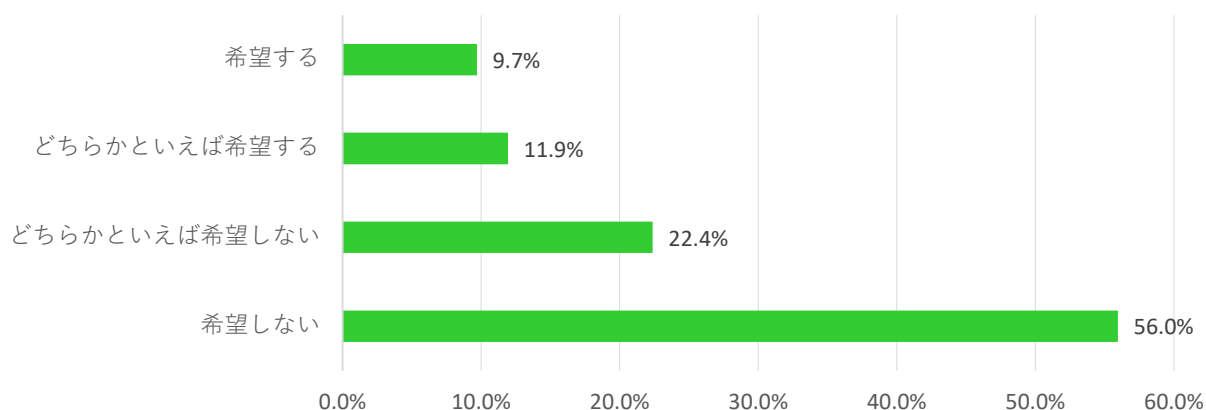
⑤ (休日部活動の地域移行後) 指導を希望しない理由



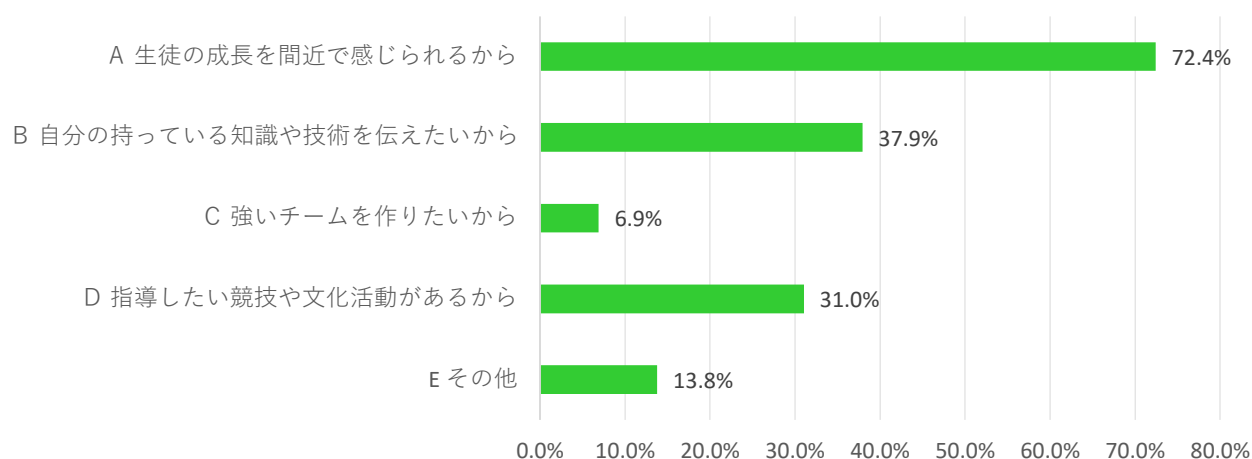
問3 平日部活動の地域移行に向けて

- 平日部活動の地域移行後の指導希望などを質問。
- 指導希望する回答者は2割程度で、おおむね休日の地域移行後の指導希望と同じ割合であった。平日休日を問わず、指導希望者は少数派である。
- 理由として、「生徒の成長を間近で感じられる」との回答が、休日と比べ微増している。

① 平日部活動が地域移行した場合の指導希望

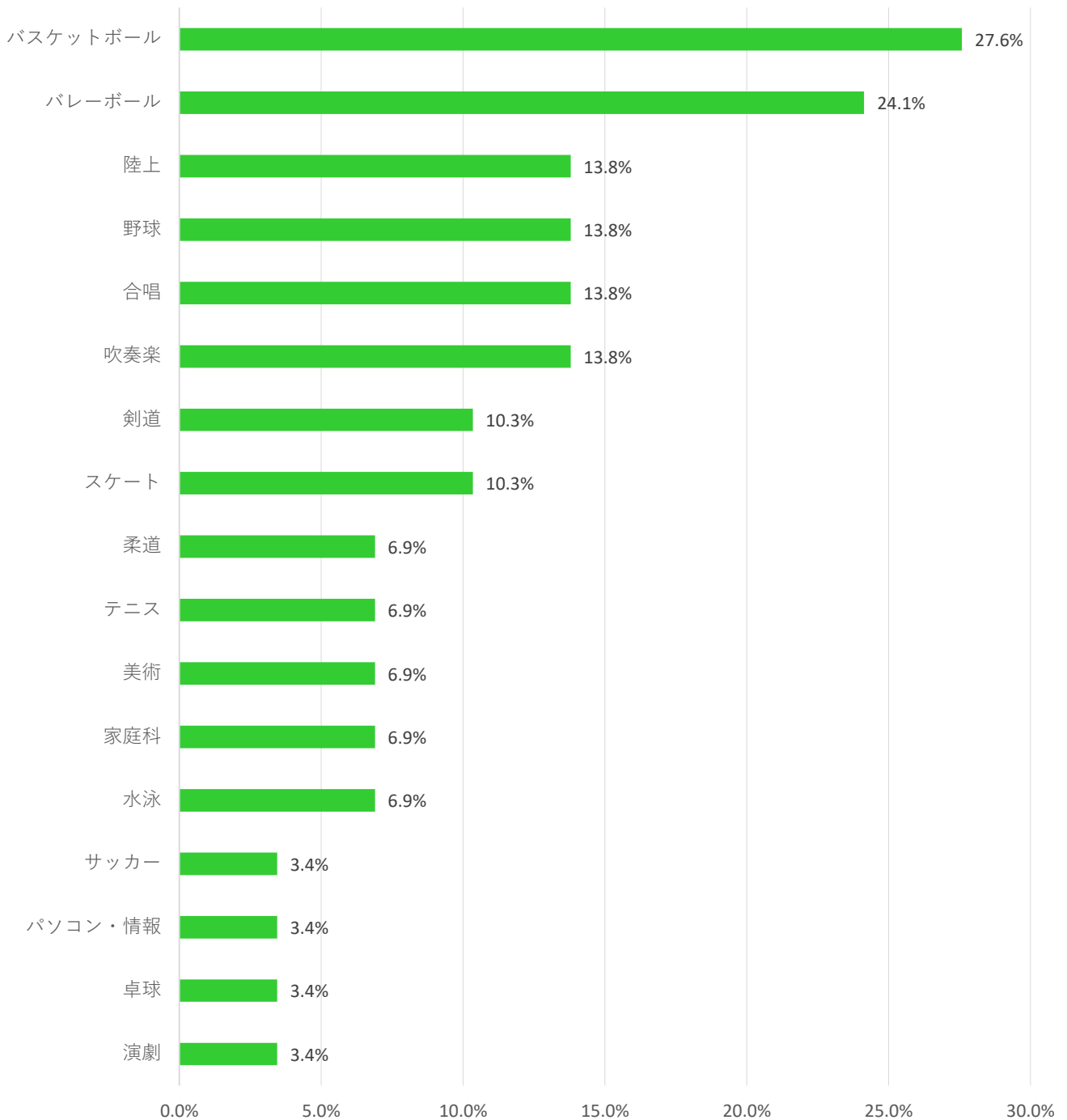


② (平日部活動の地域移行後) 指導を希望する理由 (複数選択)



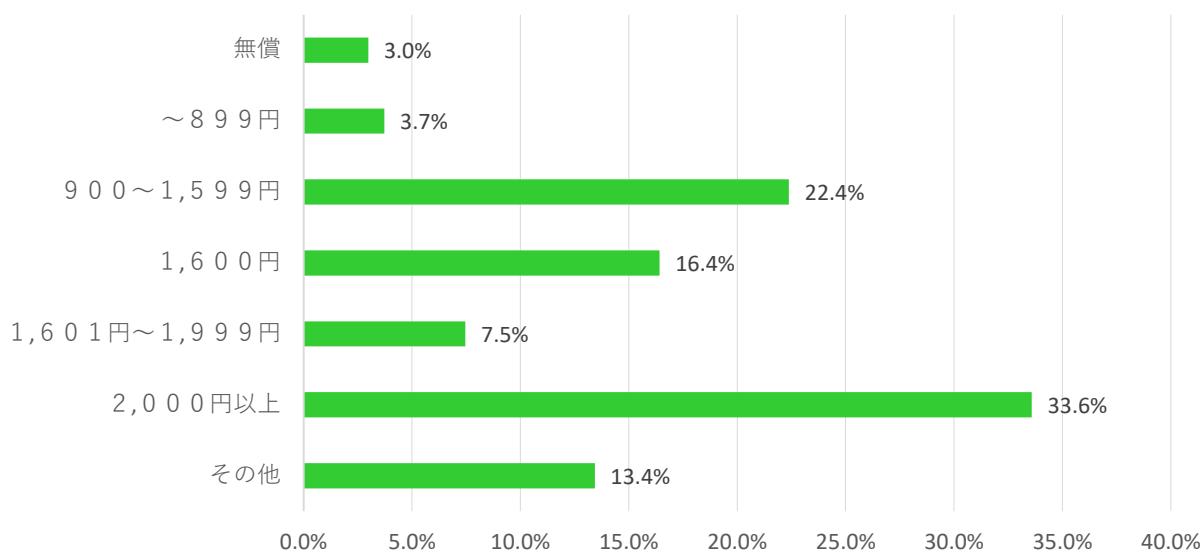
- 指導を希望する競技・活動は、休日の指導希望とおおよそ同じ順番になっている。割合が若干変化しており、休日と平日で指導の希望有無が異なっている。

③ （平日部活動の地域移行後）指導を希望する競技等（複数選択）

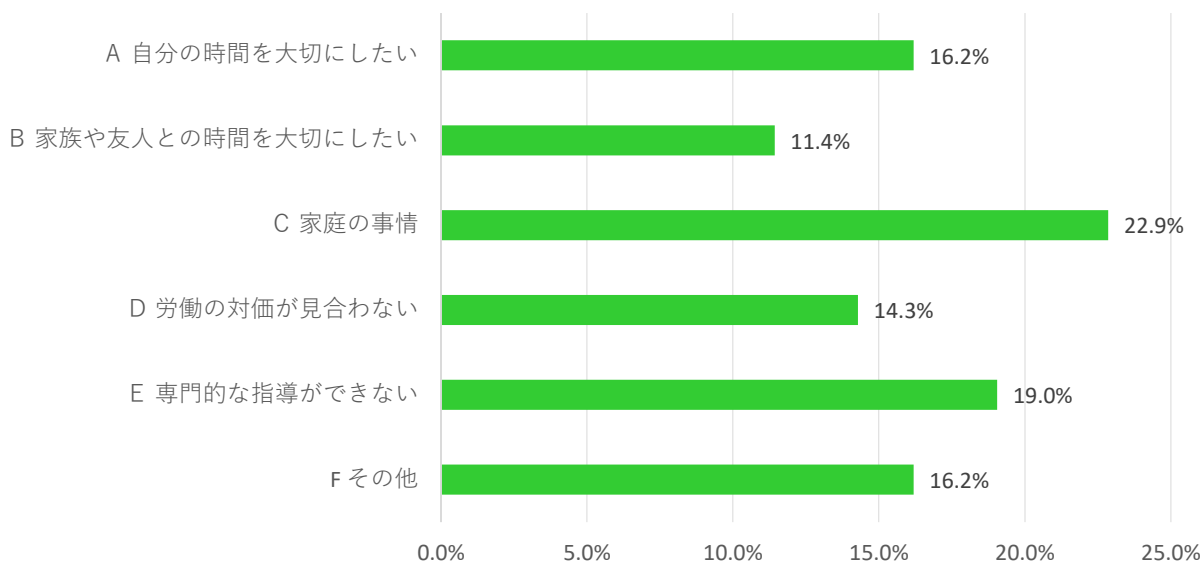


- 希望報酬額は、1時間あたり2,000円以上を求める声が多かった。休日指導における希望報酬額とおおよそ同じ金額が求められており、現在の報酬額への不満が反映されていると考えられる。
- 指導を希望しない理由としては、「家庭の事情」が最も多く、「専門的な指導ができない」ことから負担を感じている様子も確認された。

④ (平日部活動の地域移行後) 指導する場合の1時間当たりの報酬希望額



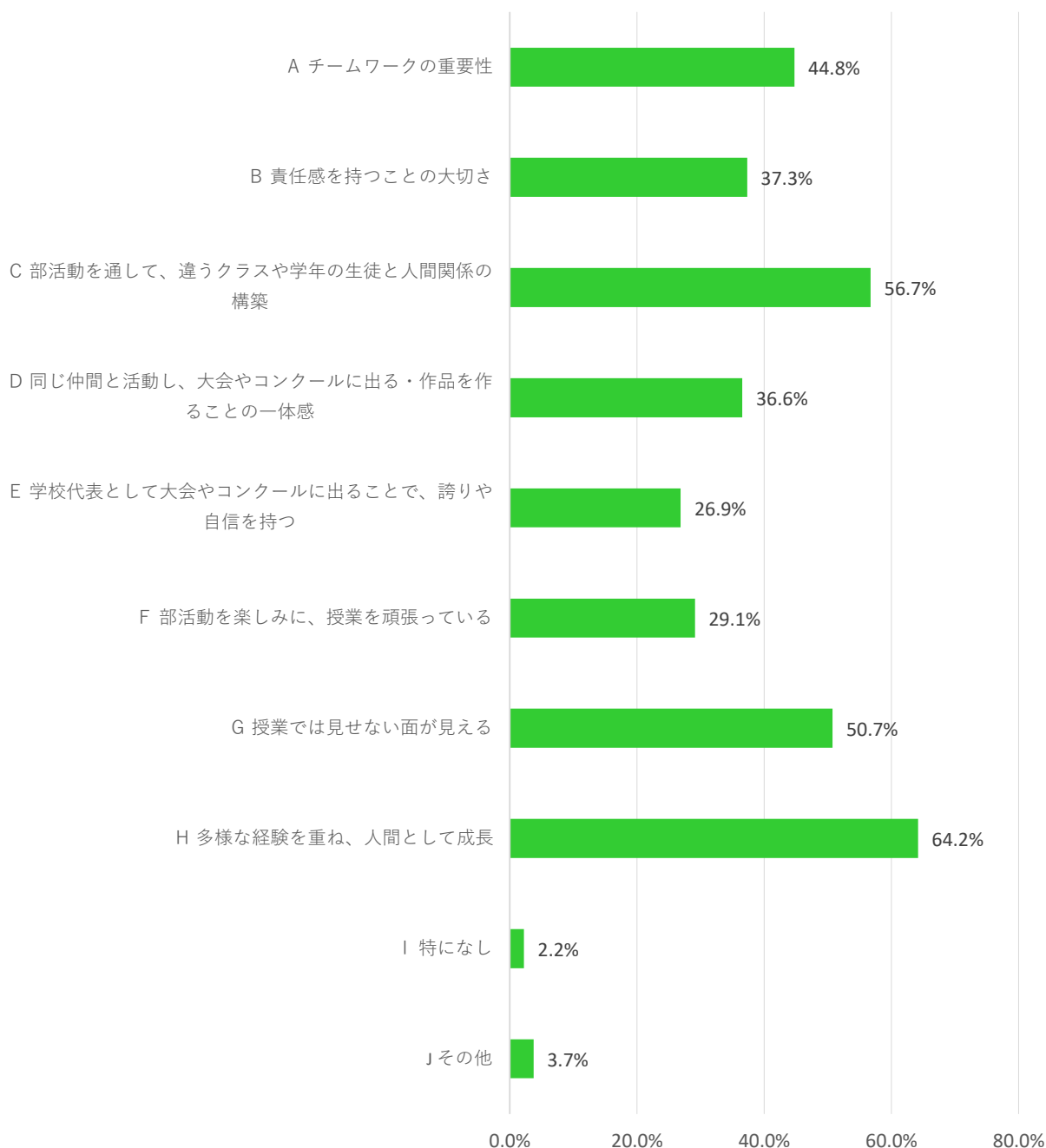
⑤ (平日部活動の地域移行後) 指導を希望しない理由



問4 部活動の役割について

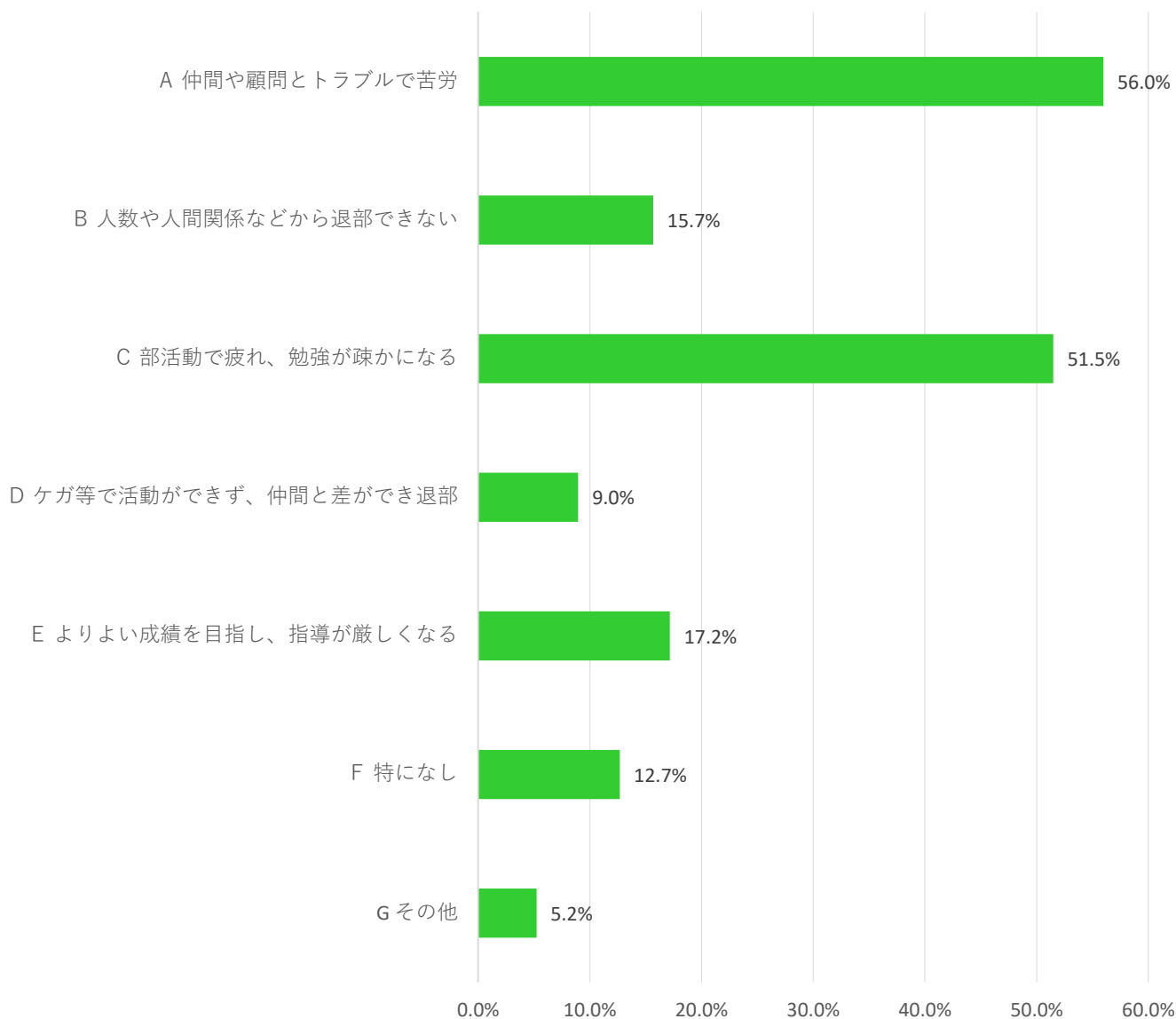
- 部活動が生徒に与える影響などを質問。
- 「多様な経験により成長」「人間関係を構築」することが部活動の良い面として捉えられている。「授業では見せない面が見える」といった部活動特有の回答も半数程度あった。

① これまでの経験から考える、部活動が生徒に与える「良い面」や「教育的意義」（複数選択）



- 「仲間や顧問とのトラブル」「疲れにより勉強が疎かになる」といったマイナス面が懸念されている。
- 「特になし」も1割以上の回答があり、良い面のみを捉えている回答者もいた。

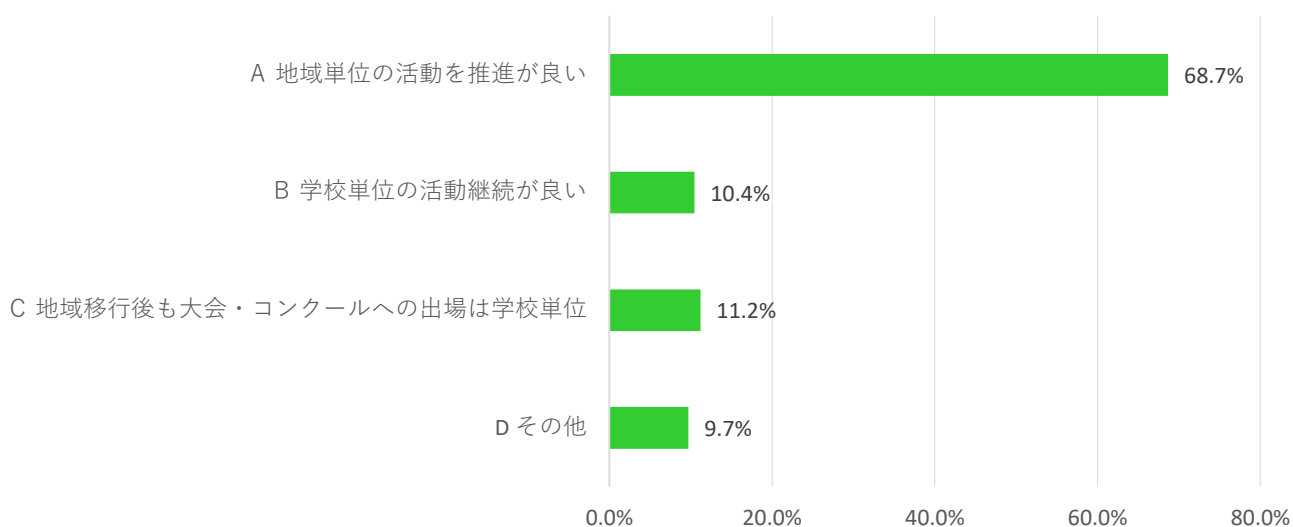
② これまでの経験から考える、部活動が生徒にとってマイナスとなった事例
(複数選択)



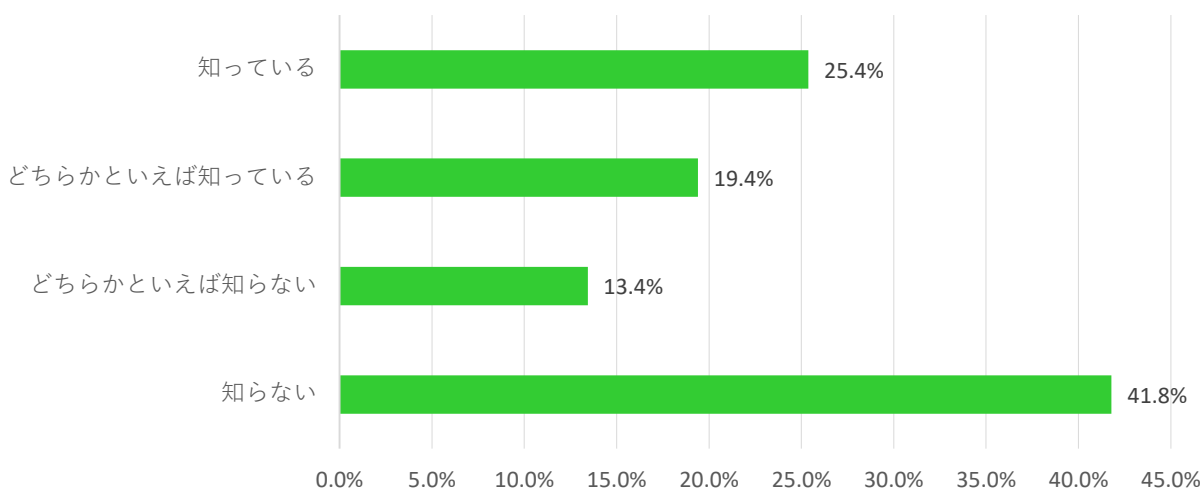
問5 部活動の地域移行について

- 部活動の地域移行に関する質問。
- 「学校単位」から「地域クラブ」で活動していくことについて、約7割が賛成意見であった。一方、2割程度は学校単位での活動や大会出場を望んでいた。
- ゆる部活についての認知度は半数を下回っており、知らない回答者が多かった。

① 地域移行により、学校単位から地域クラブ等での活動や、大会・コンクールへ出場することについて

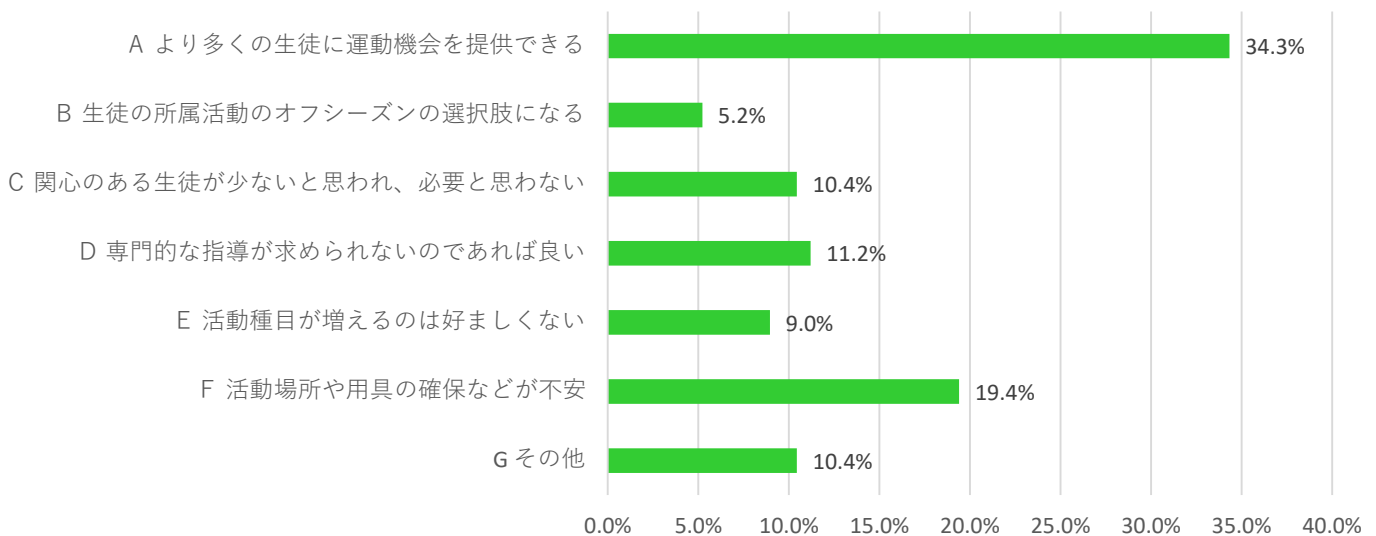


② 勝敗や大会結果にこだわらない、気軽に楽しく体を動かす、いわゆる「ゆる部活」（同好会やサークルのような活動）への参加希望

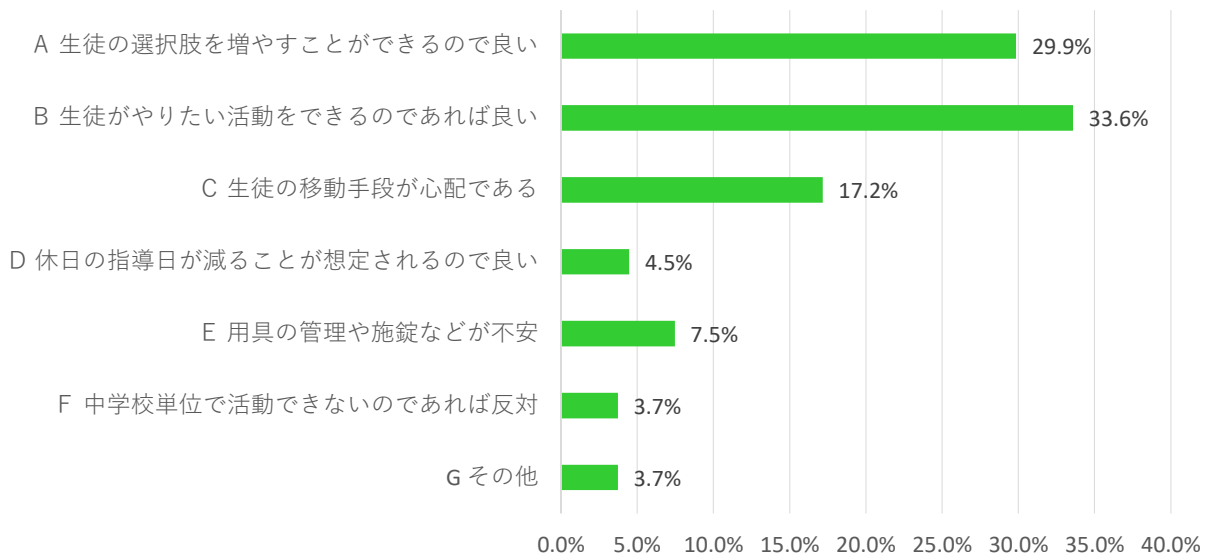


- 半数程度の回答者は、ゆる部活に対して肯定的な考えだった。
- 休日の合同部活動について、7割程度から賛成の意見が上がった。一方で「移動手段」や「用具の管理」の面から不安を感じている回答も上がっている。

③ （休日の部活動に関し）ゆる部活が佐久市でも行われる場合の考え

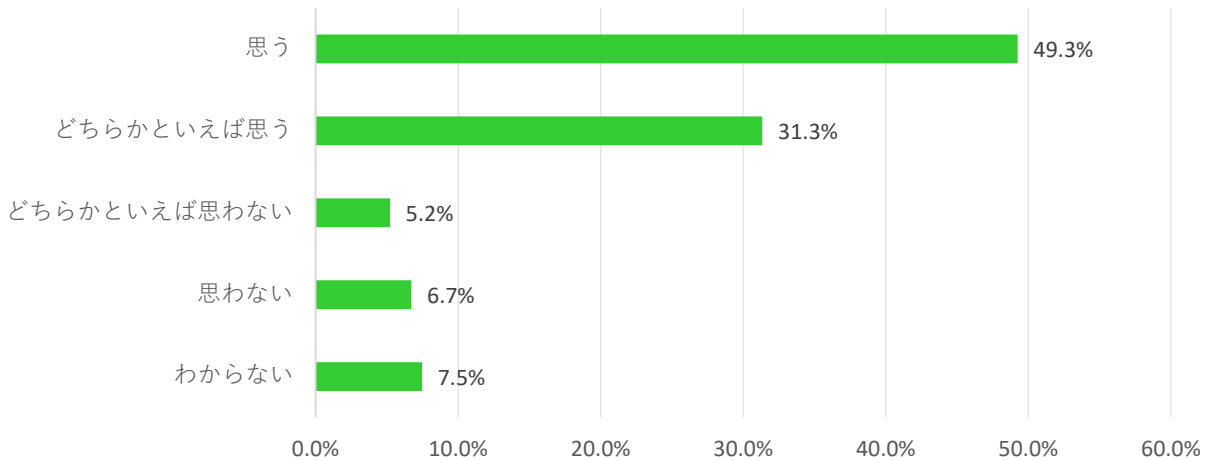


④ （休日の部活動に関し）部員数が少なく活動できない種目について、合同部活動等の取組により活動を継続・大会出場できる場合の考え



- 部活動の地域移行が教職員の働き方改革に貢献すると考えている回答者は、8割を超えており、働き方改革への期待が見られる。
- 懸念事項として、「教職員が継続して指導する可能性」が8割以上と最も大きくなっており、指導負担が減らないことが危惧されている。また、移動など生徒や保護者の負担への心配の声も上がっている。

⑤ 部活動の地域移行の、働き方改革への貢献



⑥ 部活動地域移行に関する、部活動の現場から考えられる課題（複数選択）

